

盛夏の候、会員の皆様におかれましては未曾有の災禍とはいえ、一致団結してこの難局に立ち向かわれていることと存じます。我々福岡地区事務局は新体制となり無事2年目をむかえることになりました。役員一同、会員の皆様へ充実した内容をお届けできるよう頑張っていきたいと考えております。何卒ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和3年度福岡地区事業計画

令和3年度の福岡地区活動計画、および役員は以下の通りです。

令和3年度事業計画

1. 事務局・会議関係

①事務局会議：日臨技本部及び福臨技全体の活動状況を把握し且つ、医療従事者として医療全体の情報収集を図り、地区活動を円滑に行うために年5回の開催とする。②地区理事会：事業方針の執行、会務の適正な運営を図るため年3回の開催を予定する。③技師長・連絡責任者会議：地区事業の周知徹底と会員の活性と協力を求めていく。④検査研究部門会議：各検査研究部門の活動を推進し、卒後教育の充実を図ると共に、会員の活性と育成を目的に年2回開催予定。

2. 事業関係

①新入会員研修会：日臨技や福臨技事業をはじめ、地区活動について新入会員を中心とした研修を行うと共に、現会員との親睦を図り、会への協力、理解そして育成をめざす。②福臨技事業への協力。③他団体主催行事への協力。④福岡市医師会急患センターの急患部会への参画。⑤日本臨床検査技師会連盟への加入推進。

3. 学術関係

①検査研究部門活動の推進：部門別に開催される研修会、講演会が適正かつ健全な運営と活動が行えるよう推進していく。②県主催・他地区主催事業への協力：県、他地区主催事業及び他団体事業への会員の積極的な協力を行う。

4. 広報関係

①福岡地区ニュースの発行：会の活性化、地区活動の情報源としての役割を確立するため、会の運営状況のみならず、会員からの投稿も積極的に掲載し、内容の充実努め年2回発行する（7月・12月）。②会誌「ふくおか」への投稿：地区広報コーナー等への地区の紹介及び会員の投稿を積極的に行う。

令和3年度福岡地区役員

役職	氏名	施設名
地区長	新田 誠	済生会二日市病院
運営委員	加藤 康男	福岡赤十字病院
運営委員	大久保 文彦	九州大学病院
運営委員	坂本 徳隆	福岡市民病院
副地区長	緒方 昌倫	九州中央病院
副地区長	森 健一	白十字病院
学術部長	稲子 勝秀	SRL 福岡ラボラトリー
管理部長	佐藤 恭平	済生会二日市病院
財務部長	佐伯 綾子	九州医療センター
公益部長	生田 幹博	福岡大学筑紫病院
学術担当	西田 祐輝	済生会福岡総合病院
学術担当	古賀 萌子	九州中央病院
財務、学術担当	畑田 祐也	済生会二日市病院
公益担当	中村 洸太	九州医療センター
急患部会	植村 彰	自宅

《福岡地区事務局》

済生会二日市病院内 新田 誠
(にった まこと)

Tel. : 092-923-1551 (PHS4740)

Mail : m-nitta@saiseikai-futsukaichi.org

学術研究部門紹介

《生物化学分析部門》 石垣 卓也 (九州大学病院)

本年度の生物化学分析部門は昨年度と同様に分野長:石垣卓也(九州大学病院)、副分野長:津波勇二(白十字病院)・権藤圭(福岡市民病院)・松岡由希子(福岡徳洲会病院)の計4名で担当させていただきます。勉強会については毎月第2週の木曜日、19時からの開催を予定しており、生化学検査や免疫検査の基礎を中心に、精度管理の実践や化学・免疫に関する最近の話題など、幅広く取り扱いたいと考えております。企画してほしい内容など、ご要望がありましたら気軽にお声掛けください。本年度もオンラインでの開催になりますが、多数のご参加をお待ちしております。

《臨床生理部門》 早川 彰(福岡山王病院)

今年度の臨床生理部門ですが、部門長を早川彰(福岡山王病院)、副部門長を大谷洋平(九州医療センター)、松田遥佳(九州中央病院)の計3名で運営させていただきます。勉強会は、今年度もweb開催で、基本的には第三木曜日での開催を予定しています。開催日が異なることもありますので、福臨技ホームページ等をご確認ください。内容は、心電図や肺機能検査を始め、いろいろな企画を出来たらと考えています。企画してほしい内容などご要望ありましたら気軽にお声掛けください。会員の皆様の多数の参加をお待ちしております。

《病理細胞部門》 坂梨 史典(福岡山王病院)

昨年度から引き続き、仲正喜(九州大学病院病理診断科・病理部)、西村久子(浜の町病院)、藤本久美子(福岡市医師会臨床検査センター)の3名の副部門長と共に、病理細胞部門の運営に携わっていきます。本年度の勉強会は2019年度まで恒例でした「細胞診症例検討」と「レクチャー」を軸に展開していきます。短時間ですが幅広く知識を得られる場として活用していただきたいと思います。昨年度1年間のZoomを用いた勉強会を通して「Webだと参加しやすい」という声をいただくことができました。時間的・地理的になかなか参加出来なかったという会員の方にもぜひ多く視聴・参加していただけるよう取り組んでいきたいと思っています。

《臨床一般部門》 尾上 由美(白十字病院)

臨床一般検査部門は昨年度に引き続き、部門長:尾上 由美(白十字病院)、副部門長:岩見 真人(九州中央病院)、寺脇 健太(九州医療センター)の3名で運営いたします。今年度もWeb研修会となりますが、尿検査を中心に体腔液検査や髄液検査など様々な検査材料について勉強会を企画していく予定です。昨年度好評だったテーマにつきましては、今年度定員枠を増員し対応していきます。一般検査を始めたばかりの新人さんからベテラン技師まで日常業務に有用な情報を提供していきたいと考えております。今年度も多数のご参加をお待ちしております。

《臨床血液部門》 甲斐 壽弘(福岡赤十字病院)

臨床血液部門は部門長に甲斐壽弘、副部門長に青柳賢一(済生会福岡総合病院)、佐藤和宗(福岡大学病院)、北川敬資(国立病院機構九州医療センター)の計4名で運営しています。

内容としては血算、凝固検査の基礎/症例、末梢血液像の診方、骨髓検査から症例まで新人の方からベテランの方まで日頃の業務に活かせるような内容にしていきたいと思っています。しばらくの間はWeb勉強会(第二水曜日)での開催になるかと思いますが、多数のご参加お待ちしております。

《臨床微生物部門》 星 紫織(福岡市医師会臨床検査センター)

臨床微生物部門は、部門長に星紫織(福岡市医師会臨床検査センター)、副部門長に木部泰志(九州大学病院)、結城万紀子(福岡大学病院)、寺山陽史(千鳥橋病院)の4名で運営していきます。今年度の研修会も引き続き2か月に1回、Webオンライン研修会で開催する予定です。『基本を学ぼう』シリーズを今年度も継続していきます。皆様一緒に基礎を学んでいきましょう！多数ご参加お待ちしております。

《輸血細胞治療部門》 洸野 亮太(九州中央病院)

今期も引き続き、部門長:洸野亮太(九州中央病院)、副部門長:西津將巨(済生会福岡総合病院)、虎清夏海(浜の町病院)、蒲原香苗(九州大学病院)の4名で運営いたします。昨年よりWeb勉強会が開始され普段参加が難しい方も多くご参加いただきました。今年もWeb勉強会を開催いたしますので奮ってご参加ください。勉強会内で質問しにくいことなどがあれば参加レポート内にご質問いただければ回答いたしますので気軽にお尋ねください。また輸血・細胞治療部門では勉強会のスライドをバックナンバーとして掲載しておりますので是非ご活用ください。皆様のお役に立てるような勉強会を企画したいと思っておりますのでご参加お待ちしております。

《臨床検査総合部門》 森 健一（白十字病院）

2021 年度の臨床検査総合部門は、森（白十字病院）、井本（福岡大学病院）の 2 名で運営いたします。内容としては多岐にわたり、医療情報・業務管理・医療安全・品質保証や、日臨技でも重点的に取り組まれている検査説明・検体採取・病棟業務など多くの項目が対象となります。感染対策上、今年度も web 開催でのスタートとなりますが、会員の皆様にお役に立つようなテーマを考えて開催いたしますので、多数のご参加をお待ちしております。また、お手伝いして頂ける方や、ご意見・ご要望などありましたらお気軽にお問い合わせください。

《遺伝子部門》 蒲牟田 靖司（九州医療センター）

2021 年度の遺伝子部門は、部門長：蒲牟田 靖司（国立病院機構九州医療センター）と副部門長：松本 信也（九州大学病院）の 2 名で運営いたします。遺伝子検査は、新型コロナウイルスの PCR 検査で注目を集めている病原体分野、造血器腫瘍などの体細胞分野、更には生殖細胞系の分野などで幅広く活用されてきています。近年、検査法や装置の開発が急速に進んでおり、最新知識の習得が必要とされます。新たに遺伝子検査を始められた施設も多いかと存じます。勉強会の開催は不定期ではありますが、少しでもお役に立てるようなテーマで開催したいと思っております。勉強会に関してご意見・ご要望などありましたらお気軽にお問い合わせください。